ヤマシナ通信

Vol.212

株式会社ヤマシナ商事　発行:令和8年10月1日 制作:営業マーケティング部

「まさか」は、もう他人事ではない！
今こそ防災を見直し、これからに備えましょう。

横浜営業所
木部 二郎

今年8月、千葉県を記録的な大雨が襲いました。
8月13日からの豪雨は、気象庁から「令和8年8月千葉豪雨」と命名されるほどの大きな災害となり、県内では線状降水帯による猛烈な雨が発生。住宅や道路、ライフラインなどにも大きな被害が及びました。
さらに8月23日には、茨城県南部を震源とするマグニチュード5.9の地震が発生。千葉県を含む関東の広い範囲で最大震度5弱を観測しました。

短期間のうちに、豪雨と地震という異なる災害を身近に感じることとなり、「この地域は大丈夫」「自分のところは被害に遭わない」という考えを改める機会になったのではないでしょうか。私自身、ニュースで被害状況を見て本当の出来事かと目を疑ってしまいました。

近年、これまでの経験や常識だけでは想定しきれない規模の自然災害が各地で発生しています。だからこそ大切なのは、災害が起きてから慌てるのではなく、平時から備えておくこと。ご家庭では、ハザードマップや避難場所・避難経路の確認、防災用品の備蓄に加え、停電・断水時にどう行動するかも、ご家族で一度話し合ってみてはいかがでしょうか。

「自分の身は自分で守る」。そして、地域や職場では「お互いに助け合う」。
10月を、防災について改めて考える機会にしたいものです。

2026年11月、LIXILのコンパクトキッチン「Tio」がリニューアル！

LIXIL 西千葉営業所 **岡田 凌**

コンパクトキッチン **Tio**

マンション、アパート、戸建住宅、オフィス、新築やリフォームなど、それぞれのピッタリが見つかるコンパクトキッチンです。

“スペパ”（スペースパフォーマンスの略）を意識した工夫で家事をスムーズに、スペースにゆとりを。

空間のスペパ

洗面化粧台をキッチンにまとめることで空いたスペースを有効活用。動線の無駄もなくなり、同じ室内面積のままで暮らしの質のアップにつながります。

キッチンのスペパ

今あるスペースを賢く使い、機能やレイアウトを最適化してひろびろとしたキッチンに。調理から片付けまでストレスなくスムーズに行えます。

限られた空間でも今あるスペースを最大限に活用して、機能的なキッチンを実現できるラインアップになっております。
狭小賃貸マンションやセカンドキッチンなど、キッチンスペースにお困りの際にぜひご活用ください。

わたしのオススメ

営業サポートチーム
大本

私のおすすめは**「蔵出し焼き芋かいつか」**の焼き芋です。
人からいただいたのをきっかけに食べたのですが、そのおいしさにびっくり！
特にオリジナルブランド「紅天使」は、濃厚な甘さとねっとりとした食感が特徴でまるでスイーツのよう。収穫後にじっくり熟成させ、丁寧に焼き上げているのもこだわりだそうです。
トースターなどで温めてももちろんおいしいのですが、おすすめは「冷やしてそのまま食べる」。さつまいもには食物繊維が含まれているうえ、焼き芋を冷やすことで、でんぷんの一部が「レジスタントスターチ」という成分に変化。これが食物繊維のように働き、腸内細菌のエサになるため、腸活にもぴったりです。
私自身一番おどろいたのは食べた後の「腸環境すっきり」感。
おいしく腸活できるのがうれしいところです。
通販で購入できるほか、千葉県では「流山おおたかの森店」などでも購入できるようです。気になった方はぜひ、冷やし焼き芋をおためしください。

蔵焼き芋 紅天使
1kg　¥1,980